

校正サービスのご案内

インストロンジャパンが提供する校正サービスは、米国インストロンの校正室（Instron Calibration Laboratory）の傘下で行われております。この米国インストロンの校正室は、NVLAPの認証校正機関（NVLAP LAB CODE:200301-0）として、ISO17025に則して運営されております。インストロンジャパンが日本国内で行う校正サービスは、NISTにトレーサブルな校正器を用い、NVLAP認証校正機関の校正者としてトレーニングを受け資格を有する者が、NVLAPにより認証された校正方法に基づき行います。2012年現在、日本国内においてご提供しているNVLAP認証校正サービスを表1に示します。

表1 インストロンジャパンにて提供可能なNVLAP認証校正サービス

校正規格	校正対象	校正の目的など
ASTM E4 ASTM E83 ASTM E2309/社内規格 ASTM E2658/社内規格	力 伸び計 変位 速度	データを保証する先の要求が特に強く、データを提出する先に米国関連企業等が含まれる場合。 ASTM規格の試験を実施する場合。 Nadcapの認証を受ける場合（ASTM E4/E83は、Nadcap Audit Criteria AC 7101の要求事項です）。
ISO 7500-1 ISO 9513	力 伸び計	データを保証する先の要求が特に強く、国内及び諸外国にデータを提出する場合。 ISO及びJIS規格の試験を実施する場合。

国内規格への対応が必要な場合には、力の校正に限り、表2のように外部校正機関と共に行います。

表2 外部機関と共に行う校正サービス

校正機関など	校正規格	校正の目的など
IA Japan (JCSS) 認証機関	JIS B7721	データを保証する先が国内企業に限られる場合の選択肢となります。但し、JIS規格は海外での認知度があまり高くなく、海外にデータを提出する可能性がある場合には、NVLAP認証付 (Lab Code: 200301-0) のISO7500-1校正をお勧めします。
NK (日本海事協会)	JIS B 7721 その他、 日本海事協会が適当 と認めた方法	データを提出する先が、NKロゴ付き校正を必要とする場合。

- NVLAP (National Voluntary Laboratory Accreditation Program) : 米国標準技術研究所の認定プログラム
- IA Japan (International Accreditation Japan) : 独立行政法人製品評価技術基盤機構 認定センター
- JCSS (Japan Calibration Service System)は、IA Japanが認定する計量法認定事業者制度です。JCSS校正をご希望の場合、外部機関と共に校正作業を実施します。
- NKロゴ付きの校正をご希望の場合は、日本海事協会殿と共に校正作業を実施します。
- 上記以外の方法による校正については、個別に対応を検討させていただきます。